

丹波



山や森の恵みに感謝

亀岡 4年ぶり木霊祭り



山や木に感謝するため開かれた木霊祭り(亀岡市東別院町・三浦製材)

山や森に感謝する「木霊祭り」が、亀岡市東別院町の三浦製材で開かれた。新型コロナウイルス禍で休止しており、4年ぶりの開催。市の林業担当や市森林組合、自治会などの関係者らが参列し、山や森の恵みが暮らしを支えていることに思いをはせ、環境を守る

思いを新たにしたい。同社では山が荒れているのに一般には知られていない現状や、木を商品としてしか扱わない風潮を疑問視。まずは業者から山や木への感謝の念をより高めることで、木材の有効利用や環境整備に取り組むきっかけになると、10年ほど前から木

霊祭りを行っている。4日の神事後、三浦享浩社長は「人が生活していく上で木材の貢献は計り知れない。木にも命があり、使わせてもらっていることを再認識したい」と意義を説明。その上で「この思いを広めることで山や木材、地域の未来につなげていきたい」と参列者に呼びかけた。(小川卓宏)

京都新聞

7月9日
日曜日



京都新聞社
The Kyoto Shimbun Co., Ltd.

発行所 〒604-8577
京都市中京区烏丸通夷川上ル

〒621-0814 亀岡市三宅町2丁目6番5号

(有)楠新聞舗販売センター

電話(0771)22-4931(代表)